

2002(平成14)年度私立大学図書館協会西地区部会
東海地区協議会総会 議事要録

日時: 2002(平成14)年5月22日(水)10時30分~15時20分

場所: 名古屋女子大学 汐路学舎 南2号館 301会議室

出席: 30館 48名(2002年度新規加盟館2館2名を含む)

委任状提出館16館

議事に先立ち、理事校金城学院大学図書館長西原一幸と名古屋女子大学学術情報センター長大羽和子氏が開会の挨拶をおこなった。

つづいて名古屋女子大学(大川氏)より加盟46館のうち28館の出席があり、私立大学図書館協会西地区部会東海地区協議会会則第7条第2項<総会は、加盟館の過半数の出席をもって成立するものとする。>の要件を満たしているので本総会は成立したとの宣言をおこなった。

【議長選出】

名古屋女子大学学術情報センター長大羽和子氏を議長に選出した。

【議事】

[報告事項]

1. 2001(平成13)年度東海地区協議会事業報告

理事校金城学院大学(鈴木)より、総会資料(p.4~7)に基づき報告がおこなわれた。「2001年度第3回常任幹事会の協議事項(5)会計報告書の形式について」は、私立大学図書館協会で検討中であるため、正式決定後、東海地区協議会でも同様の形式で報告していきたいとの説明があった。

2. 2001(平成13)年度東海地区協議会研究会事業報告

前年度研究会幹事校岐阜聖徳学園大学(長澤氏)より、総会資料(p.8~9)に基づき報告があり、研究会が実施した「図書館一般開放アンケート」は、今後相互協力委員会で引き継いでいくとの報告があった。

3. 2001(平成13)年度東海地区協議会相互協力委員会事業報告

相互協力委員会委員長校愛知大学(長坂氏)より、総会資料(p.10~13)に基づき報告がおこなわれた。

4. 2001(平成13)年度東海地区協議会情報化委員会事業報告

情報化委員会委員長校南山大学(笹山氏)より、総会資料(p.14~16)に基づき報告がおこなわれた。システム・ネットワーク化情報交換会については、2001年度から分科会形式で実施しているが、今回の反省点を踏まえて引き続きおこなってきたいとの説明があった。

5.2001(平成13)年度協会関連事項報告

1) 部会・協会関係および関連団体

理事校金城学院大学(鈴木)より、総会資料(p.17~18)に基づき報告がおこなわれた。

- ・ 2002年度新規加盟館については、愛知工科大学と星城大学から加盟申込書が出されており、本年度の私立大学図書館総会において承認され、正式加盟となる
- ・ 2002年度全国図書館大会については、2002年10月23日(水)から25日(金)に群馬県前橋市で開催される

また、中京大学(加藤氏)より総会資料(p.19~22)に基づき報告がおこなわれた。

- ・ 国公私立大学図書館協力委員会の委員館について、8月から2年後の7月迄であるが、私立大学図書館協会役員館の任期は4月から2年後の3月とずれがある。しかし、私立大学図書館協会としては、役員館として出席するので4月から3月を努めさせていただきたいと申し出をし、了承された

2) 協会賞審査委員会・研究助成委員会

委員会委員野口氏(愛知大学)より、総会資料(p.23~24)に基づき報告がおこなわれた。協会賞については、候補者がなかったこと、研究助成については申請が次の3件あり、そのうちaとbについて認められたとの報告があった。

- a. 申込者 桜美林大学・短期大学図書館
研究テーマ 学生の図書利用促進のための図書選書と業務システムの改善および広報活動の推進
- b. 申込者 流通科学大学附属図書館
研究テーマ CRM手法による仮想図書館への適用実験
- c. 申込者 岡山商科大学附属図書館
研究テーマ 「エルネットオープン・カレッジ」のビデオコンテンツ活用について

3) 国際図書館協力委員会

委員会委員加藤氏(中京大学)より、総会資料(p.25~27)に基づき報告がおこなわれた。海外集合研修については、年1回5名程で1週間から10日間行われるが、2001年度はアメリカのテロのため中止になった。そのため、2002年度も同じメンバーで実施される予定との報告がなされた。また、2002年5月31日(金)早稲田大学において国際図書館協力シンポジウムが開催されるとの報告があった。

4) 協会ホームページ委員会

委員会委員柏本氏(愛知工業大学)より、総会資料(p.28~29)に基づき報告がおこなわれた。協会ホームページを4~5日ごとに更新していること、英語版ホーム

ページが国際協力の窓口として作られたことを報告。また、現在使用している国立情報学研究所のサイトから有料サイト「ビジネス300」への移行を計画しており、9月の総会でサイト使用料が承認されて次第、移行業務に着手することの報告がなされた。

5) 2002年度私立大学図書館協会総会・研究大会について

当番校愛知学院大学(横山氏)より、総会資料(p.30~42)に基づき報告がおこなわれ、東海地区の方々にもふるって参加していただきたいとの要請がなされた。

6. メーリングリスト運用に係る申し合せについて

実務を担当した南山大学(笹山氏)より、総会資料(p.43)に基づき報告がおこなわれ、2001年12月の常任幹事会から試験運用しており、本日の総会をもって正式運用するとの報告がなされた。

7. 新規加盟館及び館名変更

理事校金城学院大学(鈴木)より、総会資料(p.44~48)に基づき、愛知工科大学と星城大学から新規加盟の申込みがあったこと、また名古屋女子大学、名古屋外国語大学、豊田工業大学から館名変更の報告があったことが報告された。

つづいて、新規加盟の愛知工科大学(山田氏)と星城大学(天野氏)、館名変更の名古屋外国語大学(八鳥氏)と豊田工業大学(岩井氏)より挨拶があった。

[審議事項]

1. 2001(平成13)年度東海地区協議会決算(案)および監査報告について

東海地区協議会決算について、総会資料(p.49~53)に基づき、理事校金城学院大学(鈴木)、前年度研究会幹事校岐阜聖徳学園大学(長澤氏)、相互協力委員会委員長校愛知大学(長坂氏)、情報化委員会委員長校南山大学(笹山氏)より報告がおこなわれた。

つづいて、監査校椋山女学園大学(北出氏)より、証憑書類を精査した結果、適正であったことの報告がなされた。

以上について、原案どおり承認された。

2. 2002(平成14)年度役員校および委員校(案)について

理事校金城学院大学(鈴木)より、総会資料(p.55)に基づき提案があり、原案どおり承認された。

3. 2002(平成14)年度東海地区協議会事業計画(案)について

理事校金城学院大学(鈴木)より、総会資料(p.56)に基づき提案があり、原案どおり承認された。

4. 図書館管理・運営責任者会議(仮称)(案)について

理事校金城学院大学(鈴木)より、総会資料(p.57)に基づき提案があり、会議の名称を再考することで承認された。また、今後、会についてのアンケートや情報を出すので協力して欲しいとの要望がなされた。

5. 2002(平成14)年度東海地区協議会予算(案)について

理事校金城学院大学（鈴木）より、総会資料（p. 58）に基づき提案があり、原案どおり承認された。

6. 2002（平成14）年度東海地区協議会研究会事業計画ならびに予算（案）
について

研究会幹事校椋山女学園大学（北出氏）より、総会資料（p. 59～61）に基づき提案があり、第1回の研究会の事例報告は、アンケート結果の分析をもとに決めるとの説明があり、原案どおり承認された。

7. 2002（平成14）年度東海地区協議会相互協力委員会事業計画ならびに予算（案）
について

相互協力委員会委員長校愛知大学（長坂氏）より、総会資料（p. 62～63）に基づき提案があった。データベース共同トライアルの実施時期については、予算申請のことを考えて早めて欲しいとの意見が出され、可能性を探ってみることとし、また、東地区でもやっている文献複写料金の相殺または精算方法について考えて欲しいとの意見については、委員会で検討することで、承認された。

8. 2002（平成14）年度東海地区協議会情報化委員会事業計画ならびに予算（案）
について

情報化委員会委員長校南山大学（笹山氏）より、総会資料（p. 64～65）に基づき提案があり

- ・東海地区ホームページに載せたいことを情報化委員に知らせて欲しい
- ・システム・ネットワーク化アンケートを7月加盟館宛てに出すので協力をお願いしたい
- ・見学会は国立国会図書館関西館と2大学の見学を予定しており、10月頃案内を出す予定である
- ・予算の支出の会議費については、講師の謝礼として前年度より増額し、その分事務費を減額した

以上の説明があり、原案どおり承認された。

9. 2002（平成14）年度以降の東海地区協議会役員校および私立大学図書館協理事校・当番校について

理事校金城学院大学（鈴木）より、総会資料（p. 66）に基づき提案がおこなわれた。まだ決まっていない2008年度西地区部会総会会場校と2010年度西地区部会研究会当番校については、次期理事校以降で決めて欲しいとの要望が出され、原案どおり承認された。

[その他]

1. 東海地区大学図書館協議会の報告

理事校金城学院大学（鈴木）より

- ・単位互換の学生について、各大学の取扱は特別聴講生として扱うので、学生と同

等の扱いになることの確認をしたことが報告された

- ・名古屋大学から、東海地区国立大学図書館7校では、紹介状持参から、身分証明証のみでの利用を認めることとなった。同様に、愛知県内の大学図書館間でもできないかとの提案があり、現状の調査と実現の可能性を調査する必要があるとの意見が出された。以上により、本件に関するアンケートが後日送付されるので協力いただきたいとの要請がなされた。また、7月30日(火)金城学院大学で開催の東海地区大学図書館協議会総会・研究集会終了後、本アンケートを元に愛知県内の図書館で話し合いの場を持つことになったことが併せて報告された

2. 館灯の名簿作成について

愛知大学(野口氏)より、大学により館灯の名簿作成の基準日が違うので、統一させたいという提案があり、次回の常任幹事会で検討することとなった。

3. 私立大学図書館協会の情報について

中京大学(加藤氏)より、エルゼビア・サイエンス社(E社)問題については、公正取引委員会からの回答とE社への要望書に対する回答が得られていないこと、また、現在、私立大学情報教育協会を窓口として交渉していこうとする動きがあることが報告され、これらの件については、5月30日に開催予定のE社問題臨時委員会で討議する予定であるとの報告があった。